



飛驒通信

岐阜県立飛驒高山高等学校
通信制課程

〒506-0052
岐阜県高山市下岡本町2000番地30
TEL&FAX (0577) 32-6013

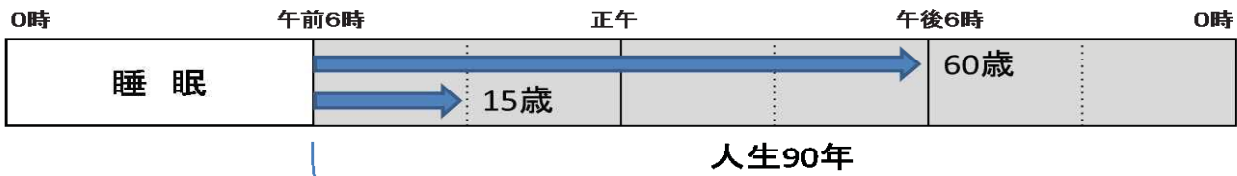
平成30年1月発行
第153号(通算818号)

Time Waits for No One

副校長 後藤 敦



私は、あと3年で60歳になります。願望も込めて人生を90年とするなら、人生の約3分の2を生きてきたことになります。人生を一日の生活に置き換えてみましょう。朝6時に起きて、夜12時に寝る生活の、起床時刻を誕生、就寝時刻を死亡とするなら、私は、午後6時、ちょうど夕食時を過ごしていることになります。私の人生には、この後、家族との団らんや余暇の時間が待っているのでしょうか。では、15歳の人達は今どの時点にいるでしょうか。午前9時です。朝食や朝の準備を済ませて、学校や会社では、これから勉強(仕事)というタイミングです。一日がまだ始まったばかりという感じでしょうか。通信制で学ぶ多くの生徒たちもほぼ同じ状況にあります。君たちには、今まで生きてきた時間の約4~5倍の時間がこの先に広がっています。



君たちに、老後を含めた人生設計を立てましょうと言っても、ピンとこない人がほとんどだと思います。しかし、今日一日をどう過ごすかという問いには、多くの方が答えることができるでしょう。目標をもって一日を過ごしたとしても、ただ何となく過ごしたとしても、時間は同じように過ぎていきます。時間は私たち全員の目の前に、無限に続いてはいません。私たち個々の人間にとって、時間には限りがあります。新年を迎えるにあたって、いかに有意義に日々を過ごすかを考えてください。そこで提案です。毎日朝食後に少しだけ時間をとって、「今日一日をどのように過ごすか」を考えてみてはどうでしょうか。与えられた一日を有意義に過ごすための目標を立てるのです。今日この一日を、有意義に大切に過ごす。その積み重ねこそが人生です。そしていつか、もっと先の人生を見通す目を身に付けていってくださることを願っています。

”Time waits for no one.” 「時は誰も待ってはくれない」のだから。





新年の抱負

※紙面の都合上、原稿を一部訂正または省略させていただきました。

私の今年の目標は三つあります。一つ目は去年真剣に取り組めなかった勉強に一生懸命取り組むことです。二つ目は、昨年度中に始めようと思っていたけどできなかったアルバイトをすることです。三つ目は、生活習慣を整えることです。去年は薄っぺらい1年になってしまったので、今年は自分を甘やかさずに一生懸命努力して、成長できる1年にしたいです。(1年)

私の新年の豊富は健康的な生活を送ることです。昨年1年間を振り返ると、体調を崩して学校を休みがちだったり、その他色々な面で、健康ではないことで損をしてしまいました。しかし、今年は、しっかりと体調管理をして、毎日健康的な生活を送りたいです。学校にもきちんと出席し、授業を受けたいと思っています。そのためにも、まずは、早寝早起きをして朝ご飯を食べ、適度な運動を心がけたいです。(1年)

昨年1年間を振り返ってみて、一昨年より良い年にすることが出来たと思っています。レポートを自分のペースに合わせて進めるようにし、確実に進めていくことができました。また、文化祭などの学校行事にも参加し、充実した生活を過ごすことができました。今年は、この生活リズムを大切に維持しながら、さらに、水準の高い生活にするように努力していくことを目標とし、学校行事や学業に頑張っていきたいと思っています。(1年)

通信制に入学した当初は日曜日にあるスクーリングやレポートなど、初めてのことはばかりで大変でしたが、今ようやくその生活にも慣れ、三修制に挑戦することにしました。今まで以上に勉強することも増え、レポートも大変になってきます。今までどうしても提出期限ギリギリになって提出していたことが多かったので、早めにレポートを進めていくようにしたいです。三修制に挑戦すると決めた以上、途中で挫折することにならないように頑張っていきたいと思っています。(1年)

今年は、3年生になります。通信制での最後の年になるので、今の友達と楽しく過ごせる1年にしたいと思っています。授業や勉強ももちろんだけど、行事や普段の生活も楽しめるようにしたいです。(2年)

昨年通信制に入り、不安なスタートでしたが、充実した日が続きました。自分のペースで頑張ることができたと思います。今年は、木曜スクーリングも入ってきます。勉強も難しくなってくると思いますが、自分なりに頑張りたいと思います。(2年)

私は大学に進学したいと考えているので、今年は受験勉強を頑張ります。通信制は自分の時間がたくさんある分、自分から行動しなければいけないので、精一杯勉強したいと思います。そして、今年は3年生になり、高校生活最後の年です。悔いの残らないような生活を送れるように心がけたいです。通信制で出会った仲間達と一緒に過ごすことができるのもあと1年しかないなので、スクーリングを大切にしたいです。(2年)

私の新年の抱負は、新しいことに挑戦することです。私は、新しいことに挑戦することが苦手です。何かやってみたいことがあっても、失敗するのではないかと思い、行動に移せないことが多いです。昨年も、何かと理由をつけて後回しにしたり、なかなか勇気が出ずにいました。今年は、「やってみよう。」と思ったことは、勇気を出して行動に移すことを心がけたいです。できることから少しずつ挑戦していきたいと思っています。(2年)

今年の春に向けて今まで3年間頑張ってきました。今年の春から大学に入学することが決まり、今まで培ってきたことを忘れずに頑張ろうと思います。今年から一人暮らしをすることになります。自己管理をし、意識を高く持つことにより向上していきたいです。今年は、自分にも周りにも一生懸命に働きかける1年にしたいと思っています。(3年)

春から私は社会人になります。社会人になると困るのは、自分だけではなく人にまで迷惑をかけることが増えることです。今まで以上に自分に責任を持ち先のことを考え行動したいです。体調が優れなくて迷惑をかけてしまうことがないように、健康にも注意したいです。また、卒業まで後わずかですが、自分に甘えず、正しいと思ったことを行動に移せるよう心がけたいです。(3年)

私の信念の抱負は「初志貫徹」です。今年最初の目標は「必ず卒業する」ことです。そのためにもレポートを早めに出し、定期テストを受け、一発で合格したいです。(4年)

今まで親に甘えてきた部分もあり、様々な迷惑をかけてきたので、一人の社会人として自立し、親を

安心させ、親の負担を少しでも軽くしてあげられるように、今まで以上に頑張りたいです。(4年)

今年は環境も変わり、新たな生活が始まると思いますが、どのような場所でも通信制で得たことを生かし、失敗や挫折も糧にし、頑張っていきたいです。(4年)

スクールライフアンケートから

アンケートの中で、「言動が荒い人や大声で話す人がいて怖い・不愉快だ」「ネットに嫌な書き込みをされたことがある」との意見がありました。普段、悪気もなく行っている行為が人の迷惑になったり、嫌な思いをさせていることがあるものです。学校生活は集団生活ですので、自己本位にならず、みんなのことを思いやって行動するようにして欲しいものです。また、困ったことがあったら、担任や生徒指導部へ遠慮無く申し出て下さい。先生方は、生徒全員が安全で安心な学校生活を送ることを支援します。

授業アンケート (11月～12月実施) の結果から

11月～12月初旬にかけて、日曜スクーリングの授業時に実施しました。表の1～5は学習に対する生徒自身の自己評価、6～12は教員の学習指導に対する生徒の評価となっています。詳細は、本校ホームページ(通信制)に掲載しました。保護者の皆さんには「保護者の皆様へ」冬号に同封する予定です。

A : はい

B : どちらかといえばそう思う

C : どちらかといえばそう思わない

D : いいえ

| | | 肯定的評価 | | 否定的評価 | |
|----|------------------------------------|-------|-------|-------|-------|
| | | A | B | C | D |
| 1 | レポートにしっかり取り組み、ほぼ提出期限までに提出している。 | 46.0% | 17.0% | 24.0% | 13.0% |
| 2 | スクーリングには積極的に参加している。 | 69.0% | 23.0% | 8.0% | 1.0% |
| 3 | スクーリングには集中して取り組み、授業をしっかり聞いている。 | 67.0% | 29.0% | 4.0% | 0.0% |
| 4 | 分からない所は(先生や友だちに)質問するなど自分なりに努力している。 | 43.0% | 41.0% | 13.0% | 3.0% |
| 5 | テスト前には、計画的に学習に取り組んでいる。 | 37.0% | 33.0% | 26.0% | 4.0% |
| 6 | レポートの内容は、分かりやすく丁寧に作成してありますか。 | 80.0% | 20.0% | 0.0% | 0.0% |
| 7 | 先生の説明(話し方・声の大きさ・スピード)は分かりやすいですか。 | 86.0% | 13.0% | 2.0% | 0.0% |
| 8 | 板書(文字の大きさ、板書量、丁寧さなど)は見やすいですか。 | 81.0% | 15.0% | 4.0% | 0.0% |
| 9 | レポートの添削は丁寧に Rowe 行われていますか。 | 87.0% | 11.0% | 2.0% | 0.0% |
| 10 | 先生の授業や指導に熱意・誠意を感じますか。 | 89.0% | 10.0% | 0.0% | 1.0% |
| 11 | 授業の最初に本時の目標・課題、最後に目標達成の確認がされていますか。 | 61.0% | 35.0% | 3.0% | 1.0% |
| 12 | 授業の中に、考えたり、話し合ったり、発表する場面はありますか。 | 54.0% | 31.0% | 13.0% | 2.0% |

<生徒の自己評価 (1～5) より>

- いずれの項目も昨年度よりも肯定的評価が増えた。自らの頑張りを強く自覚している様子が感じられる。
- レポートの取り組みやテスト勉強については、否定的評価が3割程度あり、援助方法の検討が必要である。

<生徒からの授業評価 (6～12) より>

- すべての項目について、高い評価を得た。特に先生方の授業や指導への信頼感が強いことがうかがえる。
- 今年度新たに追加した11(目標とその達成確認)・12(アクティブ・ラーニング)にさらなる改善が必要である。

学習カレンダー

S=スクーリング 特S=水曜特別スクーリング

| 日 | 曜日 | 1月行事予定 |
|----|----|-------------------------------|
| 7 | 日 | S㉒ |
| 8 | 月 | 成人の日 |
| 9 | 火 | 休業日 |
| 10 | 水 | 特S |
| 11 | 木 | 3修S⑭ |
| 12 | 金 | 前半科目・3修科目レポート提出期限(16:30) |
| 13 | 土 | |
| 14 | 日 | |
| 15 | 月 | |
| 16 | 火 | 夜間学習会 |
| 17 | 水 | |
| 18 | 木 | |
| 19 | 金 | |
| 20 | 土 | |
| 21 | 日 | ST㉓ 生徒会長選挙 |
| 22 | 月 | 休業日 |
| 23 | 火 | 夜間学習会 ○ |
| 24 | 水 | 特S ○ |
| 25 | 木 | 3修T⑮ ○ 後半科目レポート提出期限(16:30) |
| 26 | 金 | ○ |
| 27 | 土 | |
| 28 | 日 | 追再T 学校説明会 ○ |
| 29 | 月 | 休業日 |
| 30 | 火 | ○ |
| 31 | 水 | ○ |
| 日 | 曜日 | 2月行事予定 |
| 1 | 木 | ○ |
| 2 | 金 | ○ |
| 3 | 土 | |
| 4 | 日 | ST㉔ |
| 5 | 月 | 休業日 |
| 6 | 火 | ○ |
| 7 | 水 | 特S ○ |
| 8 | 木 | ○ |
| 9 | 金 | 特別テストレポート合格期限(16:30) ○ |
| 10 | 土 | |
| 11 | 日 | (祝)建国記念の日 ○ 追再T 学校説明会 |
| 12 | 月 | 振替休日 |
| 13 | 火 | ○ |
| 14 | 水 | ○ |
| 15 | 木 | ○ |
| 16 | 金 | 第3回学習期限 ○ |
| 17 | 土 | |
| 18 | 日 | |
| 19 | 月 | 休業日 |

※カレンダーの○は追再試験など終日受験可能日。

(会議等で受験できない時間もあるので、予約時に確認して下さい。)

※3修生は、1/25(木)は追再特別テストを受験することはできません。

教務部より

◎第3回学習期限に向けて

| | |
|-------------------|----------|
| 前半科目・3修科目レポート提出期限 | 1月12日(金) |
| 後半科目レポート提出期限 | 1月25日(木) |
| 特別テストのためのレポート合格期限 | 2月9日(金) |
| 第3回学習期限 | 2月16日(金) |

※1月21・25の追テストは1月28日まで受験可。

◎卒業予定の皆さん

卒業生の皆さんは、飛騨高山高校の同窓会に入会することになります。既に徴収しております卒業準備金から、2月中に同窓会会計に振り込まさせていただきます。「卒業によせて」の原稿の締切は1月21日です。担任まで提出してください。

職員室より

あけましておめでとございます。年末年始は全国サッカー選手権、箱根駅伝など熱いスポーツイベントが目白押しでしたが、皆さんは何か興味や関心はありましたか。

2018年はさらにビッグイベントが待っています。2月には韓国の平昌で冬季オリンピックが、6月にはロシアでサッカーの世界カップが開催されます。日本の活躍に期待し、精一杯応援したいと思います。

さて、今ではパラリンピックについても知られるようになりましたが、その価値と意義について、理解を深めていただけたら幸いです。

国際パラリンピック委員会は、パラリンピアンたちに秘められた力こそが、パラリンピックの象徴であるとし、以下の4つの価値を重視しています。

勇気・・・マイナスの感情に向き合い、乗り越えようと思う精神力

強い意志・・・困難があっても、諦めず限界を突破しようとする力

インスピレーション・・・人の心を揺さぶり、駆り立てる力

公平・・・多様性を認め、創意工夫をすれば、誰もが同じスタートラインに立てることを気づかせる力

様々な障害のあるアスリートたちが創意工夫を凝らして限界に挑むパラリンピックは、多様性を認め、誰もが個性や能力を発揮し活躍できる公正な機会が与えられている場です。すなわち、共生社会を具現化するための重要なヒントが詰まっている大会です。また、社会の中にあるバリアを減らしていくことの必要性や、発想の転換が必要であることにも気づかせてくれます。

(石原やよい 記)